ビキニ被ばく船員訴訟

6人の証人尋問

高知地裁第205法廷

高知地裁で、6人(元船員2人・遺族2人・支援者2人)の原告側の証人尋問が行われます。また12月22日には最終弁論が行われ結審する予定です(判決の日は未定)。2020年3月の提訴以来、6年の月日が流れました。ビキニ被ばく船員の声が司法に届いて、1日も早い救済の道が拓かれていくことを願っています。

法廷で裁判官・弁護団・被告のやりとりが、難聴の方には聞き取れないとの声があがり、音響システムも改善されています。

11月4日(水)口頭弁論の動き

○尋問　10時に地裁東側の堀端に集合・行進・入廷

10時30分～山下正寿・濵田郁夫

13時15分～小笠原勝・久保尚・下本節子・増本美保

(順番未定)

傍聴者が多い場合、抽選となります。裁判が終わり次第、移動します。

○報告集会＆記者会見　**オンライン配信します！**

15時00分(予定)～高知城ホール2F　会議室



2020.3.30 高知地裁に提訴する原告団

左のQRコードから、裁判の動きをお伝えしています

オンライン参加を希望される方は、メールで問い合わせをしてください。　問合せ先:高知原水協 e-mail:Kochigensuikyou@outlook.jp

主　催：ビキニ被ばく船員訴訟を支援する会　（連絡先）高知県原水協　TEL：088-875-3917